ユーザーガイド

DISCOVERY

デジタル処理機能を搭載した*Bluetooth*®ヘッドセットで、クリアーな会話を実現

目次

はじめに

Plantronicsヘッドセットをお買い上げいただき、ありがとうございます。

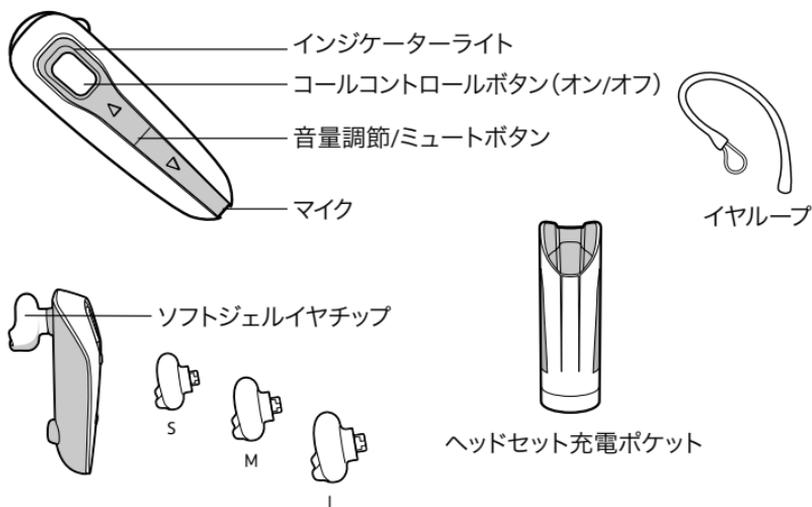
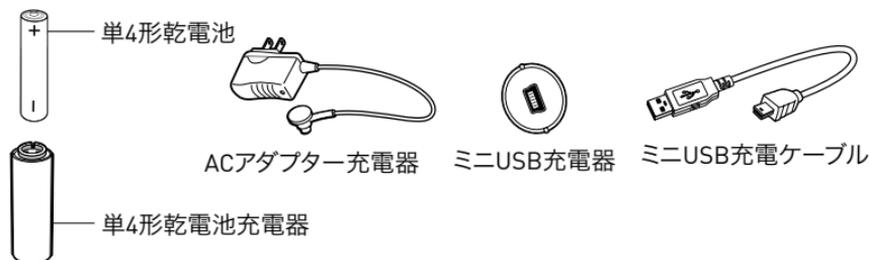
弊社では、テクニカルサポートと各種サービスを提供しています。本書に記載されていない事項に関するご質問は、下記のまでお問合せ頂くか、弊社Webサイトをご利用ください。

- プラントロニクス・サービスセンター 0422-55-8812
- www.plantronics.com/support

製品のオンライン登録

製品を登録するには、弊社の製品登録サイト www.plantronics.com/japan/jpn/support/productregistration.

パッケージの内容と機能

PLANTRONICS DISCOVERY™ 655 および 665

DISCOVERY 655 のアクセサリー

DISCOVERY 665 アクセサリー

充電方法

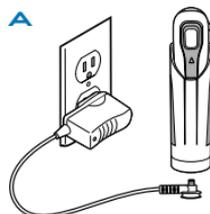
PLANTRONICS DISCOVERY 655

ヘッドセットは、使用する前に充電する必要があります。

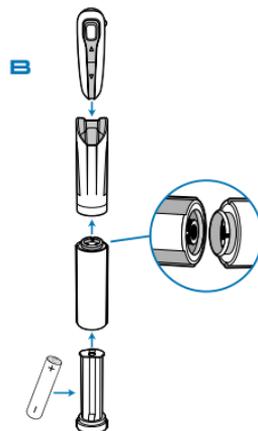
1時間 = 電池残量　少　　　3時間 = フル充電

方法A：付属のACアダプター充電器を使用

充電中はインジケーターライトが赤で点滅し、完全に充電されると点滅は消灯します。

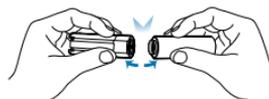
1. ACアダプター充電器の一方を充電ポケットの底部に差し込み、もう一方をコンセントに接続します。
2. ヘッドセットを充電ポケットに挿入します。

方法B：単4形乾電池の使用

1本の単4形乾電池で、ヘッドセットを3回フル充電できます。

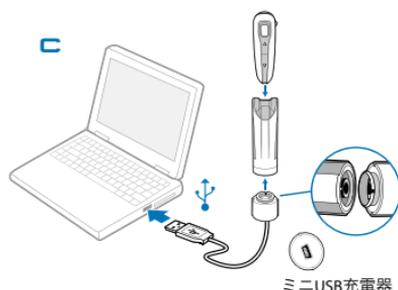
1. 単4形乾電池充電器の底部を反時計回りに回して、乾電池ホルダーを取り外します。
2. 乾電池ホルダーに乾電池を挿入します。
3. 乾電池ホルダーを充電器の底部に取り付け、時計回りに回します。
4. 充電器を充電ポケットに取り付けます。充電器のコネクタの凹みと、充電ポケット側のクリップの凸部と合っていることを確認してください。
5. ヘッドセットを充電ポケットに挿入します。

注意：
アルカリ乾電池の単4形乾電池のみを使用してください。

取り外し

充電器を充電ポケットから取り外すには、充電ポケットのシャツクリップを手前に向けた状態で、充電器と充電ポケットを握ります。充電器と充電ポケットを反らすようにして曲げると、取り外すことができます。

注：充電器と充電ポケットをねじるようにして外さないでください。

充電方法

方法C：ミニUSB充電ケーブルの使用

1. ミニUSB充電器を充電ポケットに取り付けます。
2. ミニUSB充電ケーブルを使って、ヘッドセットとコンピュータまたはラップトップを接続します。
3. コンピュータまたはラップトップの電源を入れます。

PLANTRONICS DISCOVERY 665

ヘッドセットは、使用する前に充電する必要があります。

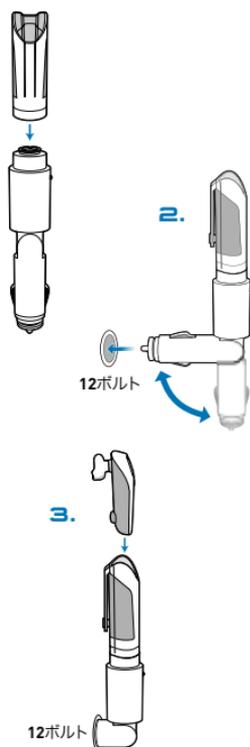
1時間 = 電池残量　少　　　3時間 = フル充電

方法A：車内充電用アダプターの使用

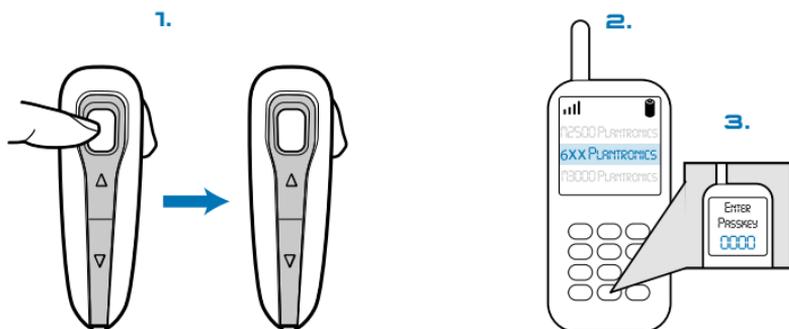
1. 図のように、ヘッドセット充電ポケットを車内充電用アダプターに取り付けます。
2. 車内充電用アダプターを、車内の電源コンセントに差し込みます。充電ポケットの角度を、ヘッドセットの出し入れがしやすいように調節します。

   注意：車内充電用アダプターが車の運転の妨げにならないよう、位置を調節してください。
3. 図のように、充電ポケットにヘッドセットを取り付けます。電源コンセントから電力が供給されると、ヘッドセットを取り付けたときに充電ポケットが点滅し始めます。

   注：車内の電源コンセントから電力が供給されない場合、ヘッドセットは充電されません。

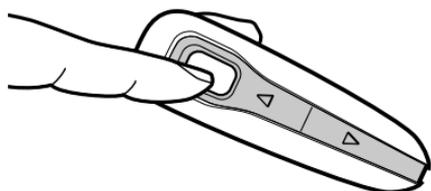
   電力が供給されている場合は、車内充電用アダプターのインジケーターが緑で点灯します。

方法B：USB充電ケーブルの使用

1. USB充電ケーブルを使って、ヘッドセット充電ポケットとコンピュータまたはラップトップを接続します。
2. コンピュータまたはラップトップの電源を入れます。

ペアリングについて

ヘッドセットを初めて使用する前に、携帯電話などの*Bluetooth*®デバイスとペアリングする必要があります。この操作を行う前に、ヘッドセットを完全に充電しておいてください。携帯電話以外の*Bluetooth*デバイスとのペアリング方法については、お使いの*Bluetooth*デバイスの取扱説明書を参照してください。

まず、ヘッドセットの電源を切ります。

1. ヘッドセットステータスインジケーターが赤く点滅し、次に青く点滅するまで、ヘッドセットのコールコントロールボタンを約10秒間押し続けます。この後約60秒間、ヘッドセットがペアリングモードになります。
2. ヘッドセット がペアリングモードになり点滅している間に、携帯電話のメニューを使って*Bluetooth*デバイスを検出し、［6xxPlantronics］を選択します。
3. パスキーの入力画面が表示されたら、「0000」と入力します。ペアリングが完了すると、ヘッドセットのインジケーターが青で点滅します。

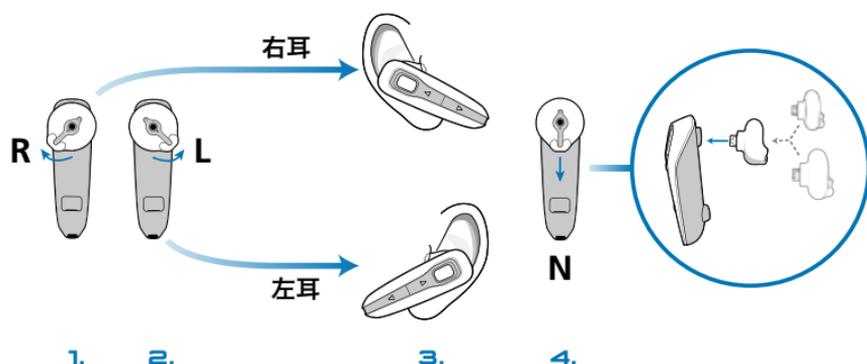
電源のオン/オフ

1. コールコントロールボタンを、インジケーターライトが青色で点灯するまで押し続けて、ヘッドセットの電源をオンにします。ヘッドセットを装着している場合、電源がオンになるとビープ音が聞こえます。ヘッドセットの電源がオンになっている間は、インジケーターライトが5秒ごと青色にで点滅します。

電池残量の表示

ヘッドセットの電源を入れると、インジケーターライトによってヘッドセットの電池残量が示されます。

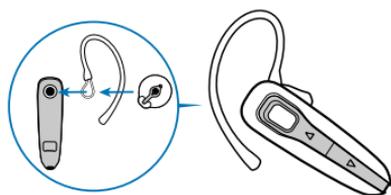
赤で3回点滅：電池残量が2/3超	
赤で2回点滅：電池残量が1/3～2/3	
赤で1回点滅：電池残量が1/3未満	

2. コールコントロールボタンを、インジケーターライトが赤色で点灯するまで（ビープ音が聞こえるまで）6～8秒間押し続けて、ヘッドセットの電源をオフにします。電源が切れると、インジケーターライトが消灯します。

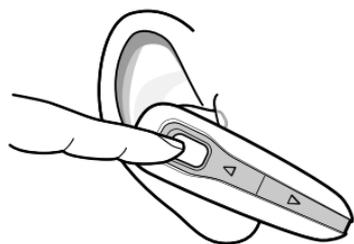
ヘッドセットの装着

Plantronics Discovery 655とDiscovery 665のヘッドセットには、3種類のソフトジェルイヤチップと、イヤループが付属しています。

1. 出荷時は、右耳（R）用にセットされたMサイズのイヤチップが取り付けられています。
2. 左耳に装着するには、イヤチップを反時計回りにひねります。
3. ヘッドセットを耳に装着し、快適にフィットするかどうかをチェックします。きつすぎる場合やゆるすぎる場合は、Mサイズのイヤチップを中央の位置（N）まで回し、取り外します。
4. イヤチップを中央の位置まで回すと、引っ張ることによって簡単にヘッドセットから取り外せます。

   自分の耳に最も合うサイズのイヤチップを選択します。イヤチップの細長い先端を下に向けて持ち、中央の位置に合わせ、ヘッドセットに押し込みます。

イヤループの使用

イヤループをヘッドセットに取り付けることで、より安定した装着感を得ることができます。

1. イヤチップを中央の位置まで回してから引っ張り、ヘッドセットから取り外します。
2. イヤチップとヘッドセットの間に、イヤループを取り付けます。
3. イヤチップを元どおりに取り付けます。

ヘッドセットの使用

電話の発信/着信応答/通話終了

電話に応答したり通話を終了するには、コールコントロールボタンを押します。

電話を発信するには、電話で番号を入力して送信ボタンを押します。コールは自動的にヘッドセットに転送されるため、コールコントロールボタンを押す必要はありません。

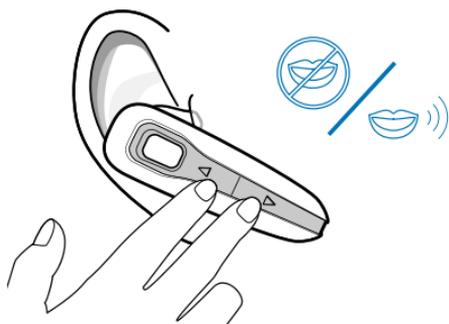
注：電話に応答する際は、電話の着信音に続いてヘッドセットの着信音が鳴るまで待ってから、コールコントロールボタンを押してください。

自動応答

ヘッドセットが充電ポケットに挿入されているときに着信すると、充電ポケットが電源に接続されている場合はバイブレータが作動するか（Discovery 655）、点灯します（Discovery 665）。ヘッドセットをポケットから取り出すことで、着信に応答できます。ヘッドセットを充電ポケットに戻すと、通話が終了されます。

音量の調節

音量を上げるには、音量調節/ミュートボタンの上側（+）を押します。音量を下げるには、下側（-）を押します。

注意：快適かつ安全にお使いいただくため、適度な音量でご使用ください。

ミュート機能の使用

通話中にミュート機能を使用するには、音量調節/ミュートボタンの上と下の両方を同時に、ビープ音が聞こえるまで押します。

ミュートを解除するには、同様に両方のボタンをもう一度同時に押します。

ヘッドセットの使用

その他の機能

リダイヤル機能

最後にダイヤルした番号へリダイヤルするには、コールコントロールボタンをすばやく2回押します。2回押すたびに高いトーン音が聞こえます。

節電モード

Discovery 655と665のヘッドセットでは、デジタル信号処理（DSP）機能を一時的に無効にすることにより、通話時間を長くすることができます。節電モードを有効にするには、電話をかける前に、音量の上下のボタンを同時に押します。DSP機能を再び有効にするには、もう一度音量の上下のボタンを同時に押します。通話中に節電モードに切り替えることはできません。

注：ヘッドセットの電源をいったん切ってから再び電源を入れると、DSP機能が有効になります。

音声ダイヤル機能

ヘッドセットの電源がオンになっている状態で、コールコントロールボタンを2秒間押し続けると、ヘッドセットの音声ダイヤル機能が有効になります。

注：音声ダイヤル機能を使用するには、お使いの携帯電話で音声ダイヤル機能を有効にしておく必要があります。方法については、お使いの携帯電話のマニュアルを参照してください。

着信拒否

着信を拒否するには、着信中にコールコントロールボタンを8秒間押し続けます。

電話からヘッドセットへの切替

通話中に携帯電話からヘッドセットに切り替えるには、コールコントロールボタンを短く押します。

ヘッドセットから携帯電話への切替え

通話中にヘッドセットから携帯電話に切り替えるには、コールコントロールボタンを2秒間押し続けます。

通信可能範囲外への移動

ヘッドセットと*Bluetooth*デバイス間の距離が10m以上になると、以下のような障害が発生します。

- 音質が低下する
- *Bluetooth*デバイスとの接続が途切れたときに、ヘッドセットからビープ音が聞こえる
- 電源オフ機能以外は機能しない

上記のような問題が発生した場合は、ヘッドセットを*Bluetooth* デバイスに近づけてください。

インジケーターライト

ヘッドセットの 状態	ヘッドセットのインジケーターライト
起動中	青いライトが点灯した後、6秒ごとに点滅
電源オン	青いライトが5秒ごとに点滅
シャットダウン中	赤いライトが点灯し、消灯
電源オフ	–
充電中	赤いライトが5秒ごとに点滅
充電終了	赤いライトが消灯
電池残量不足	赤いライトが1秒ごとに点滅
ペアリングモード	赤いライトが点滅した後、青いライトが60秒間点滅
不在着信	紫色のライトが5秒ごとに点滅。キャンセルするには、いずれかのボタンを押します。
着信中	紫色のライトが小刻みに点滅
充電ポケットに挿入時 (Discovery 655)	着信時にバイブレータが作動
充電ポケットに挿入し電源に接続 (Discovery 665)*	着信時にヘッドセット と充電ポケットが点灯
オンラインインジケーター (OLI)	青いライトが10秒ごとに点滅

*電源に接続されていない場合は、充電ポケットは点灯しません。

アクセサリー(オプション)

別売品

73646-01
車内充電用アダプター

69519-01 USB
ヘッドセット充電器

73647-01
ソフトジェルイヤチップ
およびイヤループ

73649-01
単4形乾電池充電器

MOTOROLA

PALM

NOKIA

SONY

73650-01
充電アダプターキット(4種)
海外(GSM)携帯電話対応

73651-01
ミニUSB充電器

ご注文に関しては、お近くのPlantronicsの販売代理店にお問い合わせいただくか、弊社のWebサイト(www.plantronics.com)をご覧ください。

トラブルシューティング

問題	解決策
ヘッドセットで電話機を使用できない。	①携帯電話でヘッドセットを検出したときに、ヘッドセットがペアリングモードになっていなかったことが考えられます。6ページの「ペアリングについて」を参照してください。 ②携帯電話のメニューで間違ったメニュー項目を選択したことが考えられます。6ページの「ペアリングについて」を参照してください。
パスキー入力画面が表示されない。	①携帯電話でヘッドセットを検出できなかったことが考えられます。 6ページのペアリングをやり直してください。 ②携帯電話のメニューで間違ったメニュー項目を選択したことが考えられます。6ページのペアリングをやり直してください。
通話相手に自分の声が聞こえない。	ミュート機能が有効になっていることが考えられます。音量調節/ミュートボタンの両側を同時に押してください。
通話相手の声やダイヤルトーンが聞こえない。	①ヘッドセットの電源がオンになっていないことが考えられます。この場合、コールコントロールボタンを2秒間押してください。電源が入ると、ビープ音が鳴り、インジケーターライトが青で点灯します。 ②ヘッドセットを通信可能範囲外で使っている可能性があります。ヘッドセットを携帯電話またはその他の*Bluetooth*デバイスに近づけてください。 ③ヘッドセットの電池残量がない。ACアダプター充電器、単4形乾電池、ミニUSB充電器、または車内充電用アダプターを使用して充電します。4ページの「充電」を参照してください。 ④音量 が小さすぎる。音量調節/ミュートボタンを押し、ヘッドセットの音量を上げます。

製品仕様

連続通話時間*	最大約3.5時間
連続待受時間*	約80時間
充電時間	約3時間
通話範囲	標準の*Bluetooth*機器と10mの範囲内で通信
使用電源	5V DC、300 mA
ヘッドセット電池	リチウムイオン
バージョン	*Bluetooth* 2.0

*Bluetooth*ハンズフリープロファイルとヘッドセットプロファイルに対応。

*お使いの機器によって多少異なります。

テクニカルサポート

よく寄せられるご質問やアクセシビリティ（ユーザー補助機能）などの技術的な情報は、弊社Webサイト（www.plantronics.com/support）の「サポート」セクションをご覧ください。サポートが必要な場合は、プラントロニクス・サービスセンターまでお問合せください。（日本国内 0422-55-8812 ／米国 Technical Assistance Center 1 866 363 2583）

保証

保証の制限

- Plantronics社によって製造、販売、または承認された製品が、 日本国内で購入および使用される場合に限り、その製品に物理的な欠陥がないことを保証します。
- 保証期間は、製品の購入日から1年間とします。
- この保証は、領収書の原本をお持ちのエンドユーザーだけに適用されます。
- この保証を満たさない製品は、Plantronics社の独自の判断により、修理または交換されるものとします。ただし、使用される製品や部品は、元のものと機能的に等しい再生品、調整品、中古品、または新品の場合があります。
- 日本国内でのサービスについては、日本プラントロニクス株式会社（03-3509-6400）、またはプラントロニクス・サービスセンター（0422-55-8812）まで、お電話でお問い合わせください。
- これは、Plantronics社のこの製品に対する完全な保証です。
- この保証は、お客様に特定の法的権利を付与するものです。法の管轄地域によっては、他の権利が付与されることもあります。保証対象外の品目など、この制限付き保証について詳しくお知りになりたい場合は、最寄りの代理店またはサービスセンターにお問い合わせください。

規制情報

FCC要件 – Part 15

本機器は、FCC規定のPart 15に準拠しています。本機器の操作は、次の2つの条件に従うものとします。

1. 本機器が有害な電波干渉を生じないこと、および
2. 本機器が受信するすべての電波干渉（操作に悪影響を与えるものも含む）を容認すること

本機器は、テストの結果、FCC規定のPart 15に準拠する、クラスBのデジタル機器の制限に適合することが確認されています。これらの制限は、住居施設での使用時に、有害な電波干渉を適度に規制する目的で制定されています。本機器は、無線周波エネルギーを生成および使用し、また無線周波エネルギーを放射する可能性があります。また、指示に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な電波干渉を生じることがあります。

さらに、特定の設置方法では電波干渉を生じないという保証はありません。本機器が無線またはテレビ放送の受信に有害な電波干渉を生じる場合（ラジオやテレビの電源を入れたり切ったりすることで電波干渉の有無を確認できます）、次の1つまたは複数の措置を行って、問題に対処することをお勧めします。

1. 受信アンテナの向きや位置を変える
2. 本機器と受信機との距離を離す
3. 本機器を別の回路のコンセントに接続する
4. 最寄りの代理店またはラジオ・テレビの技術者に問い合わせる

高周波被ばく

本機器とそのアンテナは、他のアンテナや送信機と同じ場所で使用したり、組み合わせて使用したりしないでください。FCC（米国連邦通信委員会）の高周波被ばくに関する規定に準拠するため、本製品に付属しているアンテナのみを使用してください。アンテナや装置に無断で改変を加えた場合、本機器を使用する権限が無効になる場合があります。

警告：ヘッドフォンやヘッドセットを長時間大きな音量で使用しないでください。難聴の原因になる恐れがあります。常に適度な音量でご使用ください。